

放送ストリーミング情報掲載

放送ストリーミング情報【2024No.340】(HP 掲載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ヨハネス・ブラームス

曲名：ヴァイオリン協奏曲ニ長調 op. 77

演奏：リサ・バティアシヴィリ(ヴァイオリン)/ダニエル・ハーディング指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55188>

2024年5月1日ヨーロッパ・コンサートでの演奏です。



ヨーロッパ・コンサート 2024 はツィナンダリ (ジョージア) から 2023/24 年シーズンのアーティスト・イン・レジデンスを務めるリサ・バティアシヴィリは、母国ジョージアで開催されるヨーロッパ・コンサートを「私の人生のハイライト」と表現します。ヨーロッパの著名なオーケストラが現在 EU 加盟候補国であるジョージアで初めて客演するということが、ベルリンフィルにとっても特別な意味を持つ公演となりました。ダニエル・ハーディング指揮、バティアシヴィリの独奏でブラームスのヴァイオリン協奏曲が演奏されるほか、ベートーヴェンの有名な交響曲第 5 番もお聴きいただけます。

その他に下記が演奏されました。

フランツ・シューベルト 《魔法の堅琴 (ロザムンデ) 》序曲 D 644

スルハン・ツィンツァーゼ ジョージア民謡による小品

(ニコロズ・ラクヴェリ編)

リサ・バティアシヴィリ(ヴァイオリン)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン 交響曲第 5 番ハ短調 op. 67 《運命》

ジョージアのツィナンダリでのヨーロッパ・コンサートで、野外の特設会場のようなところでの演奏です。

今回は、DA-3000の空きポートのRCA端子に抵抗とコンデンサーをつけたRCAポート用の仮想アースにアースアキュライザーで自作仮想アースを接続してみます。ブラームスのヴァイオリン協奏曲は、コンサートホールでなく、野外の特設会場ですので、やや音は散漫ですが、バティアシヴィリのヴァイオリンは艶があり、楽章毎の表情の変化を捉えた演奏です。母国への凱旋公演とあって盛んな声援を受けていました。

シューベルトの《魔法の豎琴（ロザムンデ）》序曲は、軽快で美しい曲です。ツィンツァーゼのジョージア民謡による小品は、アンコール曲のようで、牧歌的な舞踊風の曲でバティアシヴィリのヴァイオリンが躍動します。

ベートーヴェンの交響曲第5番は、ハーディングの端正な指揮の下、デッドな環境ながら切れがよく力強いベートーヴェンで、これも聴衆のスタンディングオベーションがありました。

演奏箇所が、コンサートホールでなく、野外の特設会場ですが、DA-3000の空きポートのRCA端子に抵抗とコンデンサーをつけたRCAポート用の仮想アースにアースアキュライザーで自作仮想アースを接続した効果が、自作仮想アースを外すと明確にわかりました。





以上